

# 7/2・3(土・日)の中田進さん学習企画相談会

2011.5.6(金)

時間：19:00～20:00

出席：長入、遠藤、中田、谷口、吉谷

## 1. 今日の会議の主旨について

- ◇中田進さん（関西労働者教育協会講師）の学習企画を、準備の段階から多くの人や組織に参加してもらって、大きく成功させたい。そのための、相談会です。
- ◇この会議は、正式な実行委員会というものではなく、これからそうした形態をつくっていきたいと思います。

## 2. 具体的な内容案について

【7月2日(土) 会場：労働者福祉センター4階大会議室】

◇14:00～16:30

- \*いわゆる「青年活動家」向けの学習会にしたいと思っています。民青の県・地区役員、労働学校の運営委員、労働組合の青年役員、その他。
- \*20名ほどの規模で考えています。
- \*こちらは、チラシもつくり宣伝もせず、内輪の学習会に。
- \*「活動を楽しく続けるためにー学習教育活動を中心に」(仮題)  
→中田さんの『友』83年の10月号の論文(別紙)をベースに、1時間ほど  
の講義と、質疑応答という内容を考えています。

◇18:00～21:00

- \*10月に行なわれる全国青年大集会の岡山県プレ企画という位置づけの学習会にしたいと思います。
- \*広く若い人に参加をよびかけ、60名～80名ほどの学習会をめざします。
- \*学習協、民青、県労会議を中心に、実行委員会形式ですすめていきたいと思っています。
- \*学習テーマは、青年の雇用・労働問題、社会・政治情勢、というかんじです。

【7月3日(日) 会場：労働者福祉センター4階大会議室】

- ◇この日は、81期岡山労働学校「哲学ものがたり教室」(チラシ参照)の特別講義「歴史に学び、歴史をつくるー社会発展史入門」という内容で決定しています。  
こちらは岡山県学習協の主催です。
- ◇10:30～16:30ぐらいまでの学習会になると思います。  
\*社会発展史(史的唯物論)をお話いただくことになります。  
\*規模は50名前後、参加費は1,000円(学生400円)で決定しています。

## 3. 協議事項について

- ◇7月2日晚の学習会を大きく成功させることが、この会議のメイン課題です。  
\*2日晚企画の名称について  
「青年集会 in おかやま」(前回)では、どうも味気ないので・・・。

「学び・伝えあう@わかものつどい2011」とか

決定

\*主催は、企画実行委員会で。

\*2日晚の学習会の内容について

【目的について】

- ①若い人たちが、「学びつつ、自分の考えや意見を表現できる場に」
- ②行動するエネルギーを生み出す力に
- ③若い人のあいだでのネットワークづくり

【スケジュール構成についての案】

最初に実態交流を20分ほど、講義時間1時間20分、グループ感想交流を50分、最後に訴えや感想文記入

\*中田進さんの講演名についての案

「ブラックな働き方ノン！～私たちの思いあつめて～」決定

→誘う側として、切り口を鮮明にしておいたほうが説きやすいと思うので、いま若い人のなかで使われている言葉を入れたい。

→できるだけこうした学習会未経験者に参加してもらいたいので、「〇〇しよう」的な表現も避ける（講義の着地点はそういう立場にもちろんなるけれど）。

◇予算について、県労会議から一定の補助をしてもらえないか相談

\*全体でかかる費用

- ・講師料 80,000円ぐらい（謝礼 5万円+交通費2万円+宿泊費1万円）
- ・会場費 30,000円ぐらい
- ・宣伝費 20,000円ぐらい
- ・その他 10,000円ぐらい
- ・計 14万円ぐらい

\*参加費が、3日の労働学校企画で参加費5万円収入があったとして

2日晚の参加費は500円（学生200円）におさえたい。

60人参加したとして、3万円ほど。

#### 4. 今後の進め方について

◇2回実行委員会をひらいて、取り組みをすすめていきたい。

\*1回目、6月3日（金）前後

→この日にむけて、幅広い労働組合、団体に実行委員会への参加を呼びかける

→早急に第1弾チラシと要請文つくる

→来週から労働組合・団体へ要請まわりをしたい

\*第2回、6月27日（月）か、29日（水）

→最終の準備と、参加状況の確認と最終手立て

◇事務局団体-学習協か県労会議

◇共通連絡先（チラシに明記）→県労会議、民青同盟、学習協

#### 5. 次回会議日程、その他